

夢 (ゆめ)

文責 校長 池田 新

— 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 —

1 10月15日に「二学期始業式」を行いました

今年度の折り返し地点を節目として、後半の目標を抱くことで「**自分を良い方に替えるチャンスにする**」ことの重要性を話しました。

例として「何事にも一生懸命に努力できるようになりたい。」「部活動で上手になりたい。速く走れるようになりたい。」「挙手して発表できるようになりたい。」「誰にでも優しくできる人になりたい。」など挙げて、自分自身で真剣に目標を持つことが自分を成長させることにつながり、満足する人生を送れるようになる、と語りました。

目標の実現に向けて一生懸命に努力することは、きつくて大変なことであるが、だからこそ「成長」できる。自分の人生は、自分自身の努力で切り拓くものである、と考えます。今後も、夢や希望を抱いて、その実現に向けて努力できる輝く川中生になってほしいと願っています。

2 10月19日に「第37回 川登中学校立志式」を行いました

コスモスが満開に咲く清々しい中、多くの来賓の方々を迎えて厳粛な雰囲気で開催できました。校長の激励の言葉では、

- *元服式に由来する立志式で、**将来の決意や目標**を明確にする。
- *充実した人生を自分自身で切り拓く意思を**確実に**する。
- *「強い」「堅実」「謙虚」「高い」「自立」の志は、何気ないと思いがちな日々の生活での**一生懸命な努力**が重要である。
- *きついこと難しいことを最後まで**がんばり通す**意思が必要である。
- *学校・家庭・地域の中で、「勉強を頑張**って**教養を身に付ける」「運動を頑張**って**強い体をつくる」「思いやりの心で優しく人に接する」ことが有意義な人生を過ごす基盤となり【豊かな人間力】となる。
- *極意は、将来の夢や希望という遠く大きいと感じる目標達成の視点をもち、目の前にある身近で簡単だと思**う**目標を一つ一つ達成し続ける**努力の継続**が、人生の大きく素晴らしい目標の実現につながる。
- *今の自分に満足せずに「**謙虚に学ぶ**」意識を持ち続けてほしい。
- *未知の分野にも「**勇気をもって挑戦する**」意欲を持ち続けてほしい。

と話しました。

池田PTA会長は「**なりたい自分・ゴールを描き、実現には何をすべきかを考える。**」「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のため

に。一つの目的のために全員が役割をしっかりと果たすことが重要である。」「人生において、それぞれの役割のなかで自分の考え方・意思をしっかりと持ち、仲間を信頼して、仲間を思い合っ心一つにして進むことが大切である。」「無限の可能性がある。未知の分野へ挑戦し、若者が持つ気力と体力で、豊かな経験と知恵を持つ先輩の助言を受け入れつつ、様々な節目を大切にして充実した人生を歩んでほしい。」と情熱あふれる激励の言葉をいただきました。

3年生の立志の決意表明では、将来の志（夢や目標など）を堂々と発表している姿に、自分自身の将来像を真剣に考えているとたくましさを感じました。必ず、実現に向けて日々の努力を続けて、「志」を達成すると信じています。

親子の手紙交換では、親の想いと子の感謝の気持ちをしたためた手紙を熱心に読み入る姿は感動的でした。日頃は話しにくい想いを読みあうことで、親子間の愛情を改めて感じ感動の涙をいたるところで見受けました。



3 10月21日に「武雄市中学校英語暗唱大会」に出場しました

川登中の代表として、3年生の長田蒼生、2年生の中尾萌々花、1年生の沖田茉奈香・山口真央ペアが参加しました。四人共に最善を尽くしたスピーチができました。

4 「武雄地区七夕書き方会」で入賞しました

毛筆の部【特選】山口葉月（2年） 【入選】中尾萌々花（2年）
硬筆の部【入選】井手正宗（3年） 北川みずき（3年）
中村莞乃（2年） 八坂菜月（2年）

5 「杵島武雄地区男子ソフトテニス学年別大会」で入賞しました

【第三位】庭木秀成・山下 颯（2年） 井手勇佑・中西祐星（2年）

6 11月2日に「学習成果発表会」「合唱コンクール」を開催します

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます